

事後評価原案 [概要版]

(単位:百万円)

事業費	1,433
限度国費	573

市町名	江南市
地区名	布袋地区
交付期間	平成16年度～平成20年度

地区の目標

公共施設の整備及び密集老朽化住宅の解消により、駅周辺の交通結節点の改善と安心・安全な生活環境の確保を目指すとともに地元住民との協働により活気あるまちの再生・再構築を行う。

目標を定量化する指標と達成見込み

指標	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	達成見込み (平成20年度)
防災エリア率	地区面積に対する区画整理及び低未利用地活用により防災性が向上する公共用地と周辺地区の面積の割合	密集老朽化住宅の解消と低未利用地の活用及び公共施設の整備により、防災性の向上を目指す。	34% (平成15年度)	40% (平成20年度)	42%
住環境改善率	区画整理における整理後宅地面積に対する幅員6m以上の区画道路に面する建築敷地面積の割合	区画道路の整備を促進し、快適性の向上を目指す。	2% (平成15年度)	25% (平成20年度)	43%
駅乗降客数	駅の利用者数	駅利用者の増加に伴う商店街の活性化	8,600人 (平成14年度)	9,800人 (平成24年度)	8,472人

評価委員会概要

江南市まちづくり交付金評価委員会  
 学識経験のある有識者、地区区長の経験者及び地区各種団体の代表により構成  
 委員長 長谷川直樹氏 (名城大学理学部建築学科講師 (非常勤))  
 副委員長 柴田広美氏 (ほていコミュニティ協議会副会長・江南市戦略計画市民会議 (都市生活基盤分野) 委員)  
 委員 岩田進市氏 (平成19,20年度布袋区長・江南市戦略計画市民会議 (都市生活基盤分野) 委員)  
 委員 永田裕美子氏 (布袋町在住)  
 委員 船戸徳仁氏 (ほていコミュニティ協議会広報部会長)

方法書提出日	平成20年5月13日
市町村内検討会議日	第1回 平成20年5月21日 第2回 平成20年6月25日 第3回 平成20年7月15日
事後評価原案公表日	平成20年9月1日
事後評価原案縦覧期間	平成20年9月1日～30日
事後評価委員会日時・場所	第1回 平成20年5月20日 市役所大会議室 第2回 平成20年11月予定 第3回 平成21年2月予定
事後評価シートの提出日	平成20年12月予定
公表状況 (方法・期間等)	閲覧、市ホームページ掲載 平成21年3月予定 (5カ年)
フォローアップの有無	有